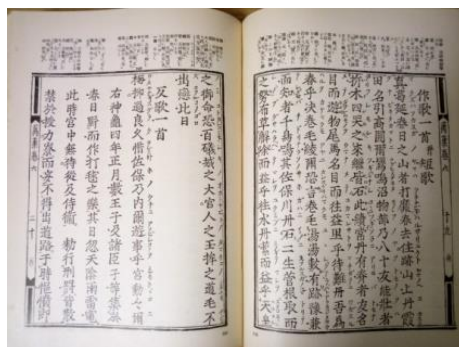
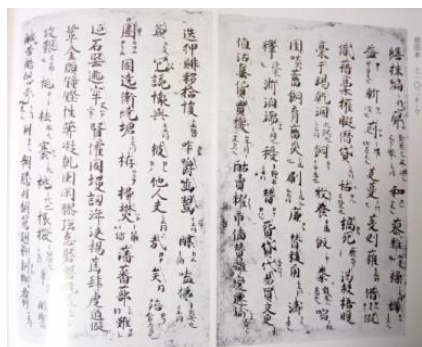


【6系1群】岩崎純一私蔵貴重図書目録 (所蔵貴重書籍リスト)

作成 岩崎純一、岩崎純一学術研究所 (IJAI)

2008年1月16日 起筆 2019年3月21日 公開 2019年7月4日 最終更新



当目録は、下記の色付き部分に該当する。

岩崎純一総合アーカイブ (IJCA) が有する図書目録

図書目録の上位階層 (書籍化・刊行なきものを含む言語の著作物)	図書目録名	目録内容 (岩崎の私蔵書籍のうち、次のもの)
【2系1群】 (『岩崎純一全集』第一集)	岩崎純一単著・共著・寄稿目録	岩崎自身が著述した書籍 (岩崎の言語の著作物のうち、書籍化・刊行されたもの)
【4系1群】 (岩崎の私蔵が専ら岩崎の意志での購入等による)	岩崎純一私蔵利用図書目録	岩崎が『全集』第一集に盛んに引用等を行った他の著作者の書籍 (合法的無断引用物で岩崎が私蔵する書籍。常用する辞典・字典・事典を含む。私蔵しない引用書籍は全て除く。)
【6系1群】 (岩崎の私蔵が岩崎の意志での購入または寄贈快諾による)	岩崎純一私蔵貴重図書目録	貴重書籍 (古本、古書、古典籍、和本、唐本、洋本) (【4系1群】、【8系1群】のうち、1.刊行年が戦前、2.稀覯書、3.高価、4.郷土資料、5.大学・研究所・専門図書館等から買取提示あり、のいずれかを満たす書籍)
【8系1群】 (岩崎の私蔵が寄贈者の意志や要望による)	岩崎純一私蔵寄贈図書目録	岩崎に寄贈された書籍 (貸与等により一時的に占有権が移動したのみの書籍は除く。)

※ 「私蔵」とは、岩崎の私費または寄贈者の意志によって岩崎が入手・所蔵したもの (私財) を指し、事業等の経費や共同購入によるものは除く。但し、物権においては、所有権が岩崎に存する書籍を指し、そうである限り、占有権が他の者に存する書籍を含む。

凡例

- 本貴重書目録（IJCAの【6系1群】資料）には、とりわけ岡山県出身の人物による古典籍（歌集、歌道書、郷土文学等）が多数収められている。これらが東京の私人・個人である岩崎純一に寄贈されている理由は、岩崎が岡山県出身であって、郷里の歴史・土地を知り、古語・古文を研究し、郷里の歌道家・社家・巫女・神道・仏教との交流があり、自ら和歌を嗜み、詠じ、東京（の大学等）で歌人、歌道研究、歌碑解説、芸術・文芸講義等の活動を行っていることなどによる。
- これらの資料の所有権は、「資料所有・研究の後継者には岩崎が望ましい」と考える巫女、社家子女、歌道家子女等の意志によって、既に岩崎が保持するが、一部の資料の占有権は、「[IJCA 資料の保管場所マップおよび移動計画](#)」に記した理由による家系廃絶までは、資料が巫女等自身の手にあり研究されることが望ましい」と考える岩崎の意志によって、今なお巫女等が保持し、当該資料は巫女等により岡山県とその周辺地域において管理されている。いずれは、原本を管理する家系の廃絶によっては、全てを東京に移動する予定である。
- 【6系1群】には、とりわけ岡山県和気郡穂浪村（現在の備前市穂浪）出身の正宗敦夫が設立した正宗文庫が収蔵した、または刊行した貴重典籍が含まれる。これらの中には、同文庫が財団法人の認可を受ける以前のものもあり、日本では現在、岩崎以外には、一般財団法人正宗文庫とノートルダム清心女子大学附属図書館蔵正宗敦夫文庫しか所蔵していないと思われるものが含まれる。
「正宗文庫目録（五十音順、典籍編）」（正宗文庫調査班、『調査研究報告』、第29号、2009年3月）は、当該資料の存在を把握はしているが、古典・和歌を高じた趣味とする同県出身の個人（岩崎）の私物となっていることは把握していない。（その後、調査班や同大学に連絡中。）
岩崎が私蔵する正宗文庫の資料の多くは、別途示した「[IJCA 資料の保管場所マップおよび移動計画](#)」に従って既に東京に移してあり、残りの資料についても、正宗文庫の所在地である備前には置いておらず、備中地域（総社、倉敷）の巫女・歌道家の子女が管理し、その内容は電子化して東京でも保存している。いずれは、原本を管理する家系の廃絶によっては、全てを東京に移動する予定である。
- 移動計画に示した通り、各家系の断絶と資料の移動の時期が来た際にも、現行の学校教育法・教育基本法等の思想とは異なる IJAI（岩崎とスタッフ）の学究精神を體現し、私的研究の道を開拓するため、可能な限りノートルダム清心女子大学などの教育研究機関には資料を寄贈せず、私設の総合学術研究所である IJAI 自身が資料の研究を行い、また、資料を一般向けにインターネット上で無償提供することを構想している。
- しかしながら、岩崎の死後においては、表中に示した通り、これらの資料をノートルダム清心女子大学や吉備路文学館その他の優良な教育研究機関に寄贈して差し支えない。ノートルダム清心女子大学は、ミッション系大学であるが、岡山県の古典文学・歌書への理解と研究の程度が県内の大学で随一であり、全国的に見ても日本の古典文学・歌書の優秀な教育研究機関であるから、資料の最も望ましい寄贈先である。
- 【6系1群】資料のうち、正宗敦夫編の多くの資料は、現在は現代思潮新社の『覆刻日本古典全集』として入手できるようになった。従って、岡山県の巫女・歌道家が原典を所有・占有したまま、岩崎が（巫女等から原典の電磁的複製データを入手せずとも）別途同全集を入手して研究にあたることが可能であり、岩崎の所有権を巫女等に差し戻すなど、保管・移動計画全般を見直す可能性がある。
- 本目録は、書物（和歌については歌集・歌学書）の視点から編集している。歌壇・家系、特に岡山県内（備中、備前、美作）の歌道家・社家等の解説は、『[岩崎純一全集](#)』の第九十二巻の『旧派歌道・歌学の流派・家元・団体の総覧』（本目録では『旧派総覧』と略称）を参照せよ。
- 以下に、本目録に収録した岡山県出身者を挙げる。

その主な典籍の編著者が個人ではなく複数人・歌道一派等である場合は、まとめて記し、下方の目録にも、典籍別ではなく関連典籍・文書としてまとめて記した。

- 栄西 (1141 – 1215、臨済宗宗祖)：備中国賀陽郡宮内 (現・岡山市吉備津)
- 尾上柴舟 (1876 – 1957、詩人、歌人、書家、国文学者)：苫田郡津山町 (現・津山市)
- 加藤章三 (1926 –、文学者、善太と三平の会設立者、坪田譲治文学研究)：阿哲郡矢神村上神代 (のち哲西町、現・新見市)
- 木下幸文 (1779 – 1821、歌人)：備中国浅口郡長尾村 (現・倉敷市)
- 木下利玄 (1886 – 1925、歌人)：賀陽郡足守村 (現・岡山市)
- 小寺家 (清先・清之・廉之) (備中国笠岡の陣屋稻荷宮司家、歌人)
- 正徹 (1381 – 1459、歌人、「平安和歌四天王」の一人)：備中国小田荘
- たまがき (?)：新見庄 (現岡山県新見市) の荘官、惣追捕使の福本刑部丞の妹。NHK 大河ドラマ「花の乱」にも登場。
- 澄月 (1714 – 98、歌人、「平安和歌四天王」の一人)：備中国玉島 (現・倉敷市)
- 坪田譲治 (1890 – 1982、児童文学者)：御野郡石井村 (現・岡山市)
- 土肥家 (貞平・経平) (備前岡山藩士、歌人、有職故実家)
- 留岡幸助 (1864 – 1934、日本の社会福祉の先駆者、「岡山四聖人」の一人)：高梁市
- 萩原広道 (1815 – 64、歌人、国学者)：備前国上道郡網ヶ浜 (現・岡山市)
- 平賀元義 (1800 – 66、国学者、歌人、書家)：備中国下道郡陶村 (現・倉敷市玉島陶)
- 藤井高尚 (1764 – 1840、国学者、歌人、神官)：備中国 (現・岡山県) 吉備津神社の祠官 (宮司・社家頭) の高久の子。
- 藤井高雅 (1819 – 1863、国学者、歌人、高尚の養孫)：備中国賀陽郡宮内村 (現・岡山市北区吉備津)
- 法然 (1133 – 1212、浄土宗宗祖)：美作国久米 (現・久米郡久米南町)
- 正富汪洋 (1881 – 1967、詩人、歌人)：邑久郡本庄村 (現・瀬戸内市)
- 正宗家 (雅敦・直胤・敦夫) (国学者、狂歌師、歌人、国文学者)：備前国、和気郡
- 正宗敦夫 (1881 – 1958、国文学者、歌人、元ノートルダム清心女子大学教授、正宗白鳥の弟)：和気郡穂浪村 (現・備前市)。ノートルダム清心女子大学が歌書を「正宗敦夫文庫」として所蔵。
- 岡家 (俊直・春江・敬名・直廬・千春) (備作和歌会・吉備津歌壇)

■ 以下に、本牧録に収録した岡山県にゆかりのある人物を列举する。

- 井上通泰 (1867 – 1941、歌人、国文学者。正宗敦夫が師事。柳田國男の実兄。)：姫路
- 小野寺家 (秀和・丹子・秀富) (赤穂浪士、武家、歌人)：赤穂
- 黒川家三代 (春村・真頼・真道) (国学者、歌人)：関東。ノートルダム清心女子大学が歌書を「黒川文庫」として所蔵。
- 竹内家 (氏治・季治・惟庸・惟永) (武家、歌人)：信濃源氏から美作国久米北条郡埴和 (現・岡山県久米郡) へ編入。
- 良寛 (1758 – 1831、歌人、漢詩人、書家)：越後から備中玉島 (現・岡山県倉敷市) の円通寺へ。

■ 以下に、新宗教の創始者やその思想体系の正当な継承団体であることを謳う教団であって、その岡山県内や全国での布教・集金方法等に対し、(その実態を間近で見てきた岡山県出身者として) 岩崎が疑念を有していること、および、岩崎がこれらの信者でないことを表明することを主な目的として、岩崎が死亡までにその私蔵書籍分 (信者からの寄贈・研究委託分) を可能な限り手放すことを要望している岡山県出身者等を列举する。但し、現在の (岩崎の健在中の) 寄贈は受け入れている。

【IJCA】岩崎純一総合アーカイブ > 【6系】岩崎純一私蔵貴重著作物アーカイブ

> 【1群】言語の著作物 > 私蔵貴重図書目録

- **黒住教・黒住宗忠**（1780－1850、黒住教教祖）：備前国御野郡中野村（現・岡山市）
- **金光教・金光大神**（1814－83、金光教教祖）：備中国浅口郡占見村（現・岡山県浅口市金光町）
- **ほんぶしん**：岡山市に本部を置く、天理教の分派団体（ほんみち）の二次分派団体。
- **日蓮宗不受不施派**：岡山県の妙覚寺が祖山。
- **日蓮講門宗**：岡山県の本覚寺が祖山。
- **本門佛立宗・高松八品講**：本門佛立宗久遠派は、松平頼該（1809-1868）の高松八品講の組織により、一時期岡山県で最大勢力を誇った。
- **日本救世軍・山室軍平**（1872－1940、日本救世軍創設者、「岡山四聖人」の一人）：阿哲郡哲多町（現・新見市）

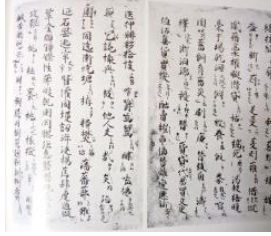
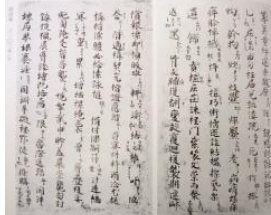
- 以上の人物の貴重書を私蔵する岩崎本人の家系（近衛兵、陸軍将校、曹洞宗）については、全般的プロフィールである『[岩崎純一全集](#)』の**第一巻**のほか、**第三十四巻**の「[大日本帝国陸軍岡山歩兵第十連隊・岡山近衛兵将校子孫会](#)」の**各資料**を参照せよ。
- 岩崎の和歌の詠進・提供歴、和歌・歌書・古典についての調査研究・仕事歴は、『[全集](#)』の**第九十巻**を参照せよ。

表紙・全体画像	書籍名	著者（編者）	出版社	出版年	所有巻数	入手方法	所蔵場所	岩崎の死後の処理
●画像掲載は、表紙（に使用された著作物）の著作権を侵害しないものに限る。 ●撮影は、岩崎または売主・寄贈者。						記載が ●価格：古書店・個人からの購入時の価格または現在の推定時価 ●定：定価（書籍記載価格）で購入 ●寄贈：岩崎への寄贈書籍		

い

★『旧派総覧』の「御歌所派（宮内省派）（二条派・桂園派一門）」、「鶴園（たづその）派（御歌所派一門）」、「常磐会（常盤会）（御歌所派一門）」をも参照せよ。	井上通泰（歌人、国文学者）関連典籍・文書					岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	ノートルダム清心女子大学へ寄贈または相談せよ。
	伊呂波字類抄一	正宗敦夫編	日本古典全集行會	1928	1	岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）	東京（原本は岡山）、岩崎の研究用には覆刻日本	検討中

★『旧派総覧』の「池袋派（桂園派・御歌所派一門）」、「正宗家・歌文珍書保存会・正宗文庫（諸派折衷、地下伝授の大成）」をも参照せよ。						京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）、覆刻版¥3,000	古典全集（現代思潮新社）で対応	
 ★『旧派総覧』の「池袋派（桂園派・御歌所派一門）」、「正宗家・歌文珍書保存会・正宗文庫（諸派折衷、地下伝授の大成）」をも参照せよ。	伊呂波字類抄二	正宗敦夫編	日本古典集刊行會	1930	1	岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）、覆刻版¥7,000	東京（原本は岡山）、岩崎の研究用には覆刻日本古典全集（現代思潮新社）で対応	検討中
 ★『旧派総覧』の「池袋派（桂園派・御歌所派一門）」、「正宗家・歌文珍書保存会・正宗文庫（諸派折衷、地下伝授の大成）」をも参照せよ。	伊呂波字類抄三	正宗敦夫編	日本古典集刊行會	1929	1	岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）、覆刻版¥4,500	東京（原本は岡山）、岩崎の研究用には覆刻日本古典全集（現代思潮新社）で対応	検討中
 ★『旧派総覧』の「池袋派（桂園派・御歌所派一門）」、「正宗家・歌文珍書保存会・正宗文庫（諸派折衷、地下伝授の大成）」をも参照せよ。	伊呂波字類抄四	正宗敦夫編	日本古典集刊行會	1930	1	岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）、覆刻版¥3,000	東京（原本は岡山）、岩崎の研究用には覆刻日本古典全集（現代思潮新社）で対応	検討中

庫（諸派折衷、地下伝授の大成）」をも参照せよ。								
   	色葉字類研究 びに索引編	中田祝夫、峯岸明編	風間書房	1964	1	¥58,000	東京	検討中

え

栄西(臨済宗宗祖)関連典籍・文書						岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈(占有停止の停止条件と東京への移動:巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時)	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	検討中
------------------	--	--	--	--	--	--	--------------------------------	-----

お

	王朝語辞典	秋山虔 編	東京大学出版会	2000	1	寄贈（岡山県歌道家・神道社家巫女）	東京	検討中
--	-------	-------	---------	------	---	-------------------	----	-----

★『旧派総覧』の「備作和歌会（吉備津歌壇）（二条派・桂園派一門）」、「山里和歌会」をも参照せよ。	岡山神社日記	備作和歌会（吉備津歌壇） 渡辺重豊、岡俊直、岡春江、岡敬名、岡直廬、岡千春		17c 後半	3	岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	検討中
★『旧派総覧』の「千種会（御歌所派一門）」をも参照せよ。	尾上柴舟（詩人、歌人、書家、国文学者）関連典籍・文書					岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	検討中
★『旧派総覧』の「金勝・小野寺家（二条派一門だが、新派）」をも参照せよ。	小野寺家（秀和・丹子・秀富）（赤穂浪士、武家、歌人）関連典籍・文書					岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	検討中
	音幻論	幸田露伴	洗心書林	1947	1	¥2,000	東京	

【IJCA】岩崎純一総合アーカイブ > 【6系】岩崎純一私蔵貴重著作物アーカイブ
> 【1群】言語の著作物 > 私蔵貴重図書目録

	管弦楽法	ウォルター・ピストン、戸田邦雄訳	音楽之友社	1975	1	定	東京	検討中
	漢詩作詩小事典	進藤虚籟	木耳社	1991	1	巫女より寄贈	東京	巫女に再寄贈済（写真、一部の複製を所持）
	漢文解釈辞典	多久弘一、瀬戸口武夫	国書刊行会	2005	1	定	東京	検討中

き

	ギター基礎講座[2]	音楽之友社編	音楽之友社	1969	1	譲受	東京	検討中
	“ギター”この方法を知っておけ	森島みちお	青春出版社	1980	1	譲受	東京	検討中
	ギタースクリーンアルバム	本橋正人編曲	水星社	不明	1	譲受	東京	検討中
★『旧派総覧』の「垂雲軒・澄門四高足（二条派一門）」、「桂園派（二条派一門）」をも参照せよ。	木下幸文（歌人） 関連典籍・文書	木下幸文				岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に	検討中

						または家系の廃絶時)	提供	
★『旧派総覧』の「竹柏会」をも参照せよ。	木下利玄 (歌人) 関 連 典 籍・文書	木 下 利 玄				岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈(占有停止の停止条件と東京への移動: 巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時)	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	検討中
	玉葉和歌集	次 田 香 澄校訂	岩 波 文 庫	1989	1	¥2,600	東京	検討中
	(三奏 本) 金葉 和歌集	松 田 武 夫校訂	岩 波 文 庫	1938	1	¥800	東京	検討中

く

★『旧派総覧』の「黒川家」、「大八洲(おほやしま)学会・大八洲学校(御歌所派一門)」をも参照せよ。	黒川家三代(春村・真頼・真道)関連典籍・文書	黒川家三代(春村・真頼・真道)				岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈(占有停止の停止条件と東京への移動: 巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時)	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	ノートルダム清心女子大学へ寄贈または相談せよ。
	黒 住 宗 忠・黒住教 関 連 典 籍・文書					岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈(占有停止の停止条件と東京への移動: 巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時)	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に	日本大学、國學院大学、皇學館大学等の旧教派神道・神道十三派の研

							提供	究者に寄贈
--	--	--	--	--	--	--	----	-------

け

	ゲーデル、エッシャー、バッハ—あるいは不思議の環 20 周年記念版	ダグラス・R. ホフスタッター	白揚社	2005	1	定	東京	検討中
	言語学の方法	服部四郎	岩波書店	1970	1	¥6,600	東京	検討中
	言語・思考・現実	B・L・ウォーフ、池上嘉彦訳	弘文堂	1978	1	調査中	東京	検討中
★『旧派総覧』の「招月庵（冷泉派一門）」、「正徹を顕彰する会」をも参照せよ。	源氏物語（正徹本）	紫式部原著、正徹写本・奥書		原本：1000 前後、写本：1440 前後	約 10	岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時） 正徹を顕彰する会の蔵書との関係および 2018 年の真備・小田地区の豪雨災害の関係で、岩崎への寄贈が遅れる模様。	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	ノートルダム清心女子大学、吉備路文学館または正徹を顕彰する会へ寄贈または相談せよ。

【IJCA】岩崎純一総合アーカイブ > 【6系】岩崎純一私蔵貴重著作物アーカイブ
 > 【1群】言語の著作物 > 私蔵貴重図書目録

	戀 六百番 歌合《戀》の 詞花対位法 上・下	塚本 邦 雄	文 藝 春 秋	1975	2	¥3,000	東京	検討中
	古今和歌集 ／後撰和歌 集	塚本 哲 三編	有 朋 堂 書店	1926	1	¥1,500	東京	検討中
★『旧派総覧』の「垂 雲軒・澄門四高足（二 条派一門）」、「道・社 家歌学系（親中世歌道 系）歌仙堂」、「敬業 館・小寺派」をも参照 せよ。	小寺家（清 先・清之・廉 之）（備中国 笠岡の陣屋 稲荷宮司家、 歌人）関連典 籍・文書					岡山の巫女や社 家・歌道家子女 が占有権を残し て岩崎に寄贈 （占有停止の停 止条件と東京へ の移動：巫女・ 子女等の死亡ま たは家系の廃絶 時）	岡山の 原本を その占 有者た る巫女 等が岩 崎の東 京での 研究用 に提供	検討中
	金光大神・金 光教関連典 籍・文書					岡山の巫女や社 家・歌道家子女 が占有権を残し て岩崎に寄贈 （占有停止の停 止条件と東京へ の移動：巫女・ 子女等の死亡ま たは家系の廃絶 時）	岡山の 原本を その占 有者た る巫女 等が岩 崎の東 京での 研究用 に提供	日 本 大 学、國學 院大学、 皇學館大 学等の旧 教 派 神 道・神道 十三派の 研究者に 寄贈

さ

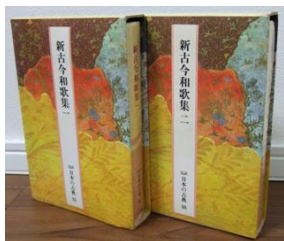
	（校訂） 西行法師 全集	尾山篤次 郎編著	春陽堂	1926	1	¥8,000	東京	検討中
--	--------------------	-------------	-----	------	---	--------	----	-----

し

【IJCA】岩崎純一総合アーカイブ > 【6系】岩崎純一私蔵貴重著作物アーカイブ
 > 【1群】言語の著作物 > 私蔵貴重図書目録

	詩韻含英 異同辨 上・下、 全套	谷喬編 輯	田中宋 栄堂	1935	2	¥2,000	東京	検討中
	詞華和歌 集	松田武 夫校訂	岩波文 庫	1939	1	¥700	東京	検討中
	色名総鑑	和田三 造編	春秋社	1931	1	¥7,500	東京	検討中
	時代不同 歌合写本 (南北朝 時代後期 写、列帖 装、後鳥 羽院撰)			南北朝 時代後 期	1	巫女より寄贈	東京	巫女に 再寄贈 済(写真、複製 を所持)
	新訂 字 訓	白川静	平凡社	2007	1	定	東京	検討中
★『旧派総覧』の「池袋派 (桂園派・御歌所派一門)」、 「正宗家・歌文珍書保存 会・正宗文庫(諸派折衷、 地下伝授の大成)」をも参照 せよ。	地下家伝 写本	三上景 文 原 著、正 宗敦夫 編		原本： 天保年 間、写 本： 1938	3 3	岡山の巫女や社 家・歌道家子女 が占有権を残し て岩崎に寄贈 (占有停止の停 止条件と東京へ の移動：巫女・ 子女等の死亡ま たは家系の廃絶 時)	岡山の原 本をその 占有者た る巫女等 が岩崎の 東京での 研究用に 提供	ノート ルダム 清心女 子大学 または 吉備路 文学館 へ寄贈 または 相談せ よ。
	新訂 字 統	白川静	平凡社	2007	1	定	東京	検討中

	宗教的人間 改版	前田利鎌	岩波書店	1939	1	¥800	東京	検討中
★『旧派総覧』の「招月庵（冷泉派一門）」、「正徹を顕彰する会」をも参照せよ。	招月庵（正徹・冷泉派一門）関連典籍・文書				1	岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時） 正徹を顕彰する会の蔵書との関係および 2018 年の真備・小田地区の豪雨災害の関係で、岩崎への寄贈が遅れる模様。	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	ノートルダム清心女子大学または正徹を顕彰する会へ寄贈または相談せよ。
★『旧派総覧』の「招月庵（冷泉派一門）」、「正徹を顕彰する会」をも参照せよ。	正徹物語（歌論集能楽論集）	正徹	岩波書店	1960	1	岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時） 正徹を顕彰する会の蔵書との関係および 2018 年の真備・小田地区の豪雨災害の関係で、岩崎	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	ノートルダム清心女子大学または正徹を顕彰する会へ寄贈または相談せよ。

						への寄贈が遅れる模様。		
 ★『旧派総覧』の「池袋派（桂園派・御歌所派一門）」、「正宗家・歌文珍書保存会・正宗文庫（諸派折衷、地下伝授の大成）」をも参照せよ。	新韻集	正宗敦夫編	日本古典全集刊行會	1944	1	岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）、覆刻版 ¥6,400	東京（原本は岡山）、岩崎の研究用には覆刻日本古典全集（現代思潮新社）で対応	検討中
 	新古今和歌集 (1)(2)	峯村文人	小学館	1983	2	¥2,200	東京	検討中
	新勅撰和歌集＜永青文庫本＞	荒木尚編	古典文庫	1981	1	¥1,720	東京	検討中

せ

	青年ヘーゲルの思索 — 弁証法の成立過程 —	渋谷勝久	慶應義塾大学出版会	1996	1	寄贈（慶應義塾大学出版会）	東京	検討中
--	---------------------------	------	-----------	------	---	---------------	----	-----

 ★『旧派総覧』の「池袋派（桂園派・御歌所派一門）」、「正宗家・歌文珍書保存会・正宗文庫（諸派折衷、地下伝授の大成）」をも参照せよ。	節用集	與謝野寛、正宗敦夫、與謝野晶子編	日本古典全集刊行會	1926	1	岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）、覆刻版¥3,800	東京（原本は岡山）、岩崎の研究用には覆刻日本古典全集（現代思潮新社）で対応	検討中
	千載和歌集	久保田淳、松野陽一校注	笠間書院	1970	1	¥2,000	東京	検討中

そ

	草根集 一 春夏 二 秋冬 三 恋 四 雑その他	正徹	ノートルダム清心女子大学国文学研究室古典叢書刊行會	1967 1967 1968 1973	4	¥3,800	東京	ノートルダム清心女子大学または正徹を顕彰する会へ寄贈または相談せよ。
--	--------------------------------------	----	---------------------------	------------------------------	---	--------	----	------------------------------------

た

★『旧派総覧』の「竹内家（冷泉派一門）」をも参照せよ。	竹内家（氏治・季治・惟庸・惟永）関連典籍・文書					岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に	検討中
------------------------------------	-------------------------	--	--	--	--	---	------------------------------	-----

ち

★『旧派総覧』の「武者小路家（二条派一門）」、「垂雲軒・澄門四高足（二条派一門）」をも参照せよ。

【IJCA】岩崎純一総合アーカイブ > 【6系】岩崎純一私蔵貴重著作物アーカイブ
> 【1群】言語の著作物 > 私蔵貴重図書目録

						女・子女等の死亡または家系の廃絶時)		
	長秋詠藻／俊忠集和歌文学大系	久保田淳監修、川村晃生・久保田淳共著	明治書院	1998	1	¥3,800	東京	検討中

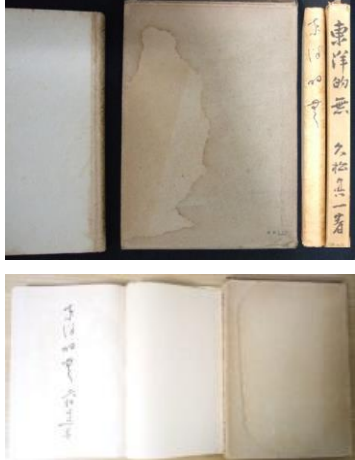
つ

	坪田譲治の世界	善太と三平の会	日本文教出版 岡山文庫	2010	1	寄贈（善太と三平の会）4冊	東京	検討中
--	---------	---------	-------------	------	---	---------------	----	-----

て

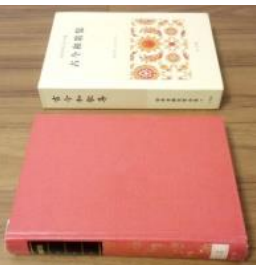
	哲西の先覚者 羽場鶴三・小坂弘	加藤章三	日本文教出版 岡山文庫	2007	1	寄贈（加藤章三）	東京	検討中
--	-----------------	------	-------------	------	---	----------	----	-----

と

	東洋的無	久松真一	弘文堂書房	1942	1	¥1,500	東京	検討中
--	------	------	-------	------	---	--------	----	-----

	東洋の理想	岡倉天心、浅野晃訳	創元社	1941	1	¥1,500	東京	検討中
★『旧派総覧』の「鴨方・大安寺歌壇（梅月堂・二条派・桂園派一門）」をも参照せよ。	土肥秘函写本、土肥家（貞平・経平）（備前岡山藩士、歌人、有職故実家）関連典籍・文書	土肥経平				岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	検討中
	留岡幸助（日本の社会福祉の先駆者）関連典籍・文書					岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	検討中

に

	日本楽器法	三木稔	音楽之友社	1998	1	—	東京	検討中
	日本古典文学全集(7) 古今和歌集	校注・訳 小沢正夫	小学館	1973	1	¥1,500	東京	検討中

	日本古典文学大辞典	北京日本学研究中心文学研究室 著	人民文学出版社	2005	1	¥9,800 のところ、閉店半額セールにより¥4,900	東京	検討中
	日本語の世界 11 詩の日本語	大岡信	中央公論社	1980	1	¥1,500	東京	検討中
	日本色彩事典	武井邦彦	笠間書院	1973	1	¥900	東京	検討中
	日本色名大鑑	上村六郎、山崎勝弘	甲鳥書林	1943	1	¥12,000	東京	検討中
	日本詩人選 23 藤原俊成、藤原良経	塚本邦雄	筑摩書房	1975	1	巫女より寄贈	東京	巫女に再寄贈済（写真、一部の複製を所持）

は

	反復	キルケゴール、枘田啓三訳	岩波文庫	1979	1	¥1,280	東京	検討中
★『旧派総覧』の「藤井家・後	萩原広道（国学者）					岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権	岡山の原本をその	検討中

松屋歌壇（吉備津歌壇）、「吉備雄・蒜園」をも参照せよ。	関連典籍・文書					を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）	占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	
-----------------------------	---------	--	--	--	--	--	------------------------	--

ひ

★『旧派総覧』の「備作和歌会（吉備津歌壇）（二条派・桂園派一門）」、「吉備雄・蒜園」をも参照せよ。	平賀元義（国学者、歌人、書家）関連典籍・文書					岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	検討中
---	------------------------	--	--	--	--	--	--------------------------------	-----

ふ

★『旧派総覧』の「鈴屋派・伊勢派・本居宣長一門」、「藤井家・後松屋歌壇（吉備津歌壇）」、「鐸舎」をも参照せよ。	藤井高尚・藤井高雅（国学者、歌人）関連典籍・文書					岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	検討中
	藤原定家歌集	佐佐木信綱校訂	岩波文庫	1985	1	¥1,000	東京	検討中
	藤原定家全歌集上下巻	久保田淳	河出書房新社	1985、1986	2	巫女より寄贈	東京	巫女に再寄贈済（写真、一部の複製を所持）

ほ

	法然(浄土宗宗祖)関連典籍・文書						岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈(占有停止の停止条件と東京への移動:巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時)	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	検討中
--	------------------	--	--	--	--	--	--	--------------------------------	-----

ま

★『旧派総覧』の「千種会（御歌所派一門）」をも参照せよ。	正富汪洋 （詩人、歌人）関連典籍・文書					岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	検討中
★『旧派総覧』の「池袋派（桂園派・御歌所派一門）」、「正宗家・歌文珍書保存会・正宗文庫（諸派折衷、地下伝授の大成）」をも参照せよ。	正宗家 （雅敦・直胤・敦夫）（国学者、狂歌師、歌人、国文学者）関連典籍・文書					岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）	岡山の原本をその占有者たる巫女等が岩崎の東京での研究用に提供	ノートルダム清心女子大学へ寄贈または相談せよ。
	万葉集 （上・下）	塚本哲三編	有朋堂書店	1928	2	¥3,000 （福岡女子大学・九州大学の井手恒雄先生→（知人か同僚に譲渡？→）古書店に寄贈か売却	東京	検討中

						→岩崎が購入、 という経路で岩 崎の手にあるこ とが分かっている。書中には井 手先生の往年の 書き込みが多数 ある。		
 	万葉集総 索引 本文編	正 宗 敦 夫 編	二 艸 堂 蔵 版 (正 宗 文 庫 版)	192 9	1	¥25,000	東京	ノート ルダム 清心女 子大学 へ寄贈 または 相談せ よ。
	万葉集総 索引 単語篇	正 宗 敦 夫 編	二 艸 堂 蔵 版 (正 宗 文 庫 版)	193 1	1		東京	
	★『旧派総覧』の「池袋派（桂 園派・御歌所派一門）」、「正宗 家・歌文珍書保存会・正宗文庫 （諸派折衷、地下伝授の大成）」 をも参照せよ。	万葉集総 索引 漢字篇、 丁数篇、 諸訓説篇	正 宗 敦 夫 編	二 艸 堂 蔵 版 (正 宗 文 庫 版)	193 1	1	東京	

や

	山室軍平・ 日本救世軍 関連典籍・ 文書					岡山の巫女や社家・ 歌道家子女が占有権 を残して岩崎に寄贈 （占有停止の停止条 件と東京への移動： 巫女・子女等の死亡 または家系の廃絶 時）	岡山の原 本をその 占有者た る巫女等 が岩崎の 東京での 研究用に 提供	検討中
--	-------------------------------	--	--	--	--	--	--	-----

り

★『旧派総 覧』の「円 通寺・真如 庵・閻魔	良 寛（歌 人、漢詩 人、書家） 関 連 典					岡山の巫女や社家・歌 道家子女が占有権を 残して岩崎に寄贈（占 有停止の停止条件と	岡山の原本 をその占有 者たる巫女 等が岩崎の	検討中
---------------------------------	---------------------------------	--	--	--	--	--	----------------------------------	-----

堂」をも参照せよ。	籍・文書					東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時)	東京での研究用に提供	
-----------	------	--	--	--	--	----------------------------	------------	--

る

  ★『旧派総覧』の「池袋派（桂園派・御歌所派一門）」、「正宗家・歌文珍書保存会・正宗文庫（諸派折衷、地下伝授の大成）」をも参照せよ。	類聚名義抄	正宗敦夫編	日本古典全集刊行會	1938	1	岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈(占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時)、覆刻版¥5,600	東京（原本は岡山）、岩崎の研究用には覆刻日本古典全集（現代思潮新社）で対応	検討中
	類聚名義抄法	正宗敦夫編	日本古典全集刊行會	1938	1	岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈(占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時)、覆刻版¥5,400	東京（原本は岡山）、岩崎の研究用には覆刻日本古典全集（現代思潮新社）で対応	検討中

 ★『旧派総覧』の「池袋派（桂園派・御歌所派一門）」、「正宗家・歌文珍書保存会・正宗文庫（諸派折衷、地下伝授の大成）」をも参照せよ。	類聚名 義抄 僧	正宗敦 夫編	日本古典 全集刊行 會	1938	1	岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈(占有停止の停止条件と東京への移動:巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時)、覆刻版¥5,400	東京（原本は岡山）、岩崎の研究用には覆刻日本古典全集（現代思潮新社）で対応	検討中
 ★『旧派総覧』の「池袋派（桂園派・御歌所派一門）」、「正宗家・歌文珍書保存会・正宗文庫（諸派折衷、地下伝授の大成）」をも参照せよ。	類聚名 義抄 索引一	正宗敦 夫編	日本古典 全集刊行 會	1939	1	岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈(占有停止の停止条件と東京への移動:巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時)、覆刻版¥6,200	東京（原本は岡山）、岩崎の研究用には覆刻日本古典全集（現代思潮新社）で対応	検討中
 ★『旧派総覧』の「池袋派（桂園派・御歌所派一門）」、「正宗家・歌文珍書保存会・正宗文庫（諸派折衷、地下伝授の大成）」をも参照せよ。	類聚名 義抄 索引二	正宗敦 夫編	日本古典 全集刊行 會	1940	1	岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈(占有停止の停止条件と東京への移動:巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時)、覆刻版¥5,900	東京（原本は岡山）、岩崎の研究用には覆刻日本古典全集（現代思潮新社）で対応	検討中

【IJCA】岩崎純一総合アーカイブ > 【6系】岩崎純一私蔵貴重著作物アーカイブ
 > 【1群】言語の著作物 > 私蔵貴重図書目録
 ろ

	六百番歌合・六百番陳状	峯岸義秋校訂	岩波文庫	1936	1	¥1,500	東京	検討中
--	-------------	--------	------	------	---	--------	----	-----

わ

	和漢朗吟集新解	簡野道明校閲	明治書院	1934	1	¥1,680	東京	検討中
 ★『旧派総覧』の「池袋派（桂園派・御歌所派一門）」、「正宗家・歌文珍書保存会・正宗文庫（諸派折衷、地下伝授の大成）」をも参照せよ。	倭玉篇	正宗敦夫編	日本古典全集刊行會	1936	1	岡山の巫女や社家・歌道家子女が占有権を残して岩崎に寄贈（占有停止の停止条件と東京への移動：巫女・子女等の死亡または家系の廃絶時）、覆刻版¥5,900	東京（原本は岡山）、岩崎の研究用には覆刻日本古典全集（現代思潮新社）で対応	検討中
	和声法分析と実習	ウォルター・ピストン著、マーク・デヴォート増補改訂、角倉一朗訳	音楽之友社	2006	1	定	東京	検討中

S

【IJCA】岩崎純一総合アーカイブ > 【6系】岩崎純一私蔵貴重著作物アーカイブ
 > 【1群】言語の著作物 > 私蔵貴重図書目録

	PHILHARMONIA No.1 SYMPHONIE V	BEETHOVEN	UNIVERSAL EDITION WIEN	1998	1	定	東京	検討 中
--	-------------------------------------	-----------	------------------------------	------	---	---	----	---------